

支え合うきよせ委員会（清瀬市生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体）

第9回 支え合いバックアップ部会（B部会）記録

|     |   |    |             |
|-----|---|----|-------------|
| 日時  | 平成30年1月23日(火)<br>13時15分～14時30分                                  | 場所 | 中清戸地域市民センター |
| 出席者 | 柳原部会長、星野副委員長、羽田委員、村田委員<br>生活支援コーディネーター：鍵和田、森、鈴木、原田<br>事務局：上垣、森田 |    |             |

1 地域通貨ピースについて

(1) ピースの活動の報告（鍵和田コーディネーターより）

清瀬市内で助け合いの取り組みを先進的に行っている団体として、地域通貨ピースの方々に連絡を取り、運営委員会に参加させていただくことで詳しくお話をうかがった。

- ・会員数や年会費などの概要、登録や助け合いの考え方などについて説明をお聞きした。
- ・会員登録後、「してほしいこと」があれば運営委員に連絡し、「してあげられること」に登録している人の連絡先を聞いて自分で連絡する仕組みとなっている。
- ・サービスを利用する、提供するという考え方ではなく、地域の助け合いの活動。地域通貨をお渡しすることで、「ありがとう」の気持ちをお伝える。
- ・登録を検討している方がいる際には、運営委員会後の交流会に参加できるとマッチングがしやすい。生活支援COも運営委員会に参加できるとお互いに情報共有ができるとピースの運営委員よりお話あり。

⇒関わっていた方が地域通貨ピースの仕組みに登録したが、何度か利用した後に利用なくなってしまった。本人同士でやりとりを行うため、助け合いの状況の確認や調整が難しかった。

⇒自分の培った経験などを「してあげられること」に登録できる仕組みがあるのはとても良いこと。社会参加できずにいる方をどのように把握し、仕組みにつなげることができるかが課題。

今後について

- 支え合い体験会を開催する際には、地域通貨ピースの方々にも参加のお声かけをする。
- 運営委員会には定期的に参加させていただき、情報の共有を図っていく。

2 活動場所の確保について（空き家活用事例の調査報告 他）

(1) 旭が丘空き店舗の状況報告（市担当 上垣より）

- ・現時点で、市の財政状況などにより空き店舗活用に関しては、一時保留となる。  
⇒予算確保が出来次第、再検討していく予定。
- ・拠点がないとコーディネーター側なども活動などに厳しい状況にある

今後について

- 空き店舗・空き家・空きスペース調査は行い、仕組みづくりは継続する。  
\*空き家提供のかたへの税優遇措置に関して  
⇒無償提供の方の場合…税の軽減措置はあり。（詳細は現時点ではわからず）

(2) 空き家見学の状況報告

- ・三鷹市「のがわの家」
- ・清瀬市「ウイズアイ」の空き家利用報告

- ① 設立経緯、物件、活動、家賃、運営、物品、スタッフ、課題などについて  
2 団体の報告を行う。
- ② 清瀬の状況からすると資本力のある団体の調査ではなく、  
財政状況が近いところ、もしくは、費用がかかっていない団体への調査が望ましい
- ③ 次回 2/14 世田谷小林ふれあいの家に訪問予定。  
地区社協が運営しており、運営団体が数団体あり。どのように地区社協が、まとめられて  
いるかの見学して報告予定

### 今後について

- 清瀬市で考えうる経済的・人間的に近い運営団体があれば、空き家視察・見学は  
継続する。

### (3) ささえい体験会について

- ・旭が丘団地で、2月～3月を準備段階として、4月～5月実施予定  
⇒団体代表の方に伺いながら日程を調整。
- ・白梅自治会では、2月3日の総会があり、そこで支えあい体験会の提案・相談を行う。  
⇒ご理解がいただけたら、おおまかな日程の相談をさせていただく。
- ・竹丘地域は、2月13日のチーム竹丘の会議の際に体験会の提案・相談を行う予定

### 全体的な課題

各自治会でただ、声掛けするのではなく「助られる側」＝「普段出たがらない方」  
をいかに参加してもらえるかが、大きな課題である。

(案1) 体力測定会や血管年齢測定会などと併せて告知することで、関心を寄せてもらう。

(案2) 自治会だけでなく、老人会、サロン、民生委員、グランドゴルフなど人が集まる  
ところで告知して多くの方にご参加していただく。

(案3) 上記2案の主宰者（キーパーソン）の方に声掛けしていただき、呼び込んでいただく。

(案4) 要らないものをお互い交換会（バザー的な）と称して集まっていただく

### 今後について

- 上記案を検討し、「支えあい体験会」の告知（2ヶ月間ほど）、集客に努め、実施していく。

### (4) 来年度について（定例会の実施回数など）

B部会についてもA部会のような作成物はないが、「ささえあい体験会」なども、しっかり  
実現していきたい。事前に、連絡くだされば日程併せて毎月の定例会で煮詰めていきたい。

### 今後について

- 月1回の定例会を継続して行う。

### (5) 今後の予定

- ① 次回日程 2月21日（水）本部会 13:30～14:30  
B部会 14:30～

開催場所：コミュニティプラザ 第四会議室

② 次々回日程 3月27日(火) B部会 13:15~14:30

開催場所：健康センター 第三会議室(予定)

\*また日が近づきましたら、コーディネーターよりお知らせいたします。